

平成24年度 宇都宮市食育推進会議 議事録

■ 日 時 平成25年3月26日（火）午後2時00分から午後3時10分まで

■ 場 所 宇都宮市保健所3階 大会議室

■ 出席者

1 委 員（12名）

小宮会長，藤井委員，馬上委員，岩本委員，林委員，杉野委員，細谷委員，
亀井委員，鶴見委員，寺内委員，青木委員，荒川委員
（委員名簿順）

※ 欠席委員：松山委員，渡辺洋伸委員，小林委員，直井委員，渡邊委員，
金枝委員，渡辺政行委員

※ 推薦依頼中：社団法人栃木県調理師会宇都宮支部

2 事務局（7名）

健康増進課長，健康増進課長補佐，健康増進課健康づくりグループ係長，
健康増進課職員4名

■ 公開・非公開の別 公開

■ 傍聴者・記者 なし

■ 会議経過

1 開 会

- ・ 委員の過半数が出席しており，本審議会は有効であることを報告
- ・ 「附属機関等の会議の公開に関する要領」に基づき，会議公開について説明
- ・ 所定の手続きにて事前に周知し，傍聴希望者・記者はなし

2 あいさつ（会長）

3 報 告

第45回市政に関する世論調査の結果について（「食育について」の項目を抜粋）

4 議 事

計画構成事業の取組状況及び今後の取組の方向性について

5 委員からの主な意見・質問等（要旨）

(1) 世論調査の結果について

● 委員

- ・ 世論調査の結果を分析したものを公開すべきではないか。
また、もっとわかりやすい形にして活用すべきではないか。

○ 事務局

- ・ 本日の会議資料を公開するとともに、出前講座などの事業の中で活用していく。

● 委員

- ・ 世論調査の回収率はどの程度であるか。
- ・ 食育以外の質問で、食育と関連するような質問はあるか。

○ 事務局

- ・ 回収率は5割程度である。
- ・ 食育と関連する質問としては、「主観的健康感」と「健康診査」を設問としている。

● 委員

- ・ （「報告」1ページ）「食育に関する取組」について、実践できない理由や実践している内容は聞いているのか。

○ 事務局

- ・ 今回の調査では聞いていないが、次回の調査の際には、いただいた意見を参考に質問を設定する。

(2) 計画構成事業の取組状況及び今後の取組の方向性について

● 委員

- ・ 基本目標については妥当であるが、施策事業の推進に当たってはターゲットを絞った事業展開、特にサラリーマンの食事を考えてほしい。
- ・ サラリーマンの昼食は、早い・安い・うまいが相場であり、外食の際も好きなものを食べてしまう人が多いと思う。
- ・ 忙しい方や独身の方は3食きちんとバランスよく食べるのは難しいのではないか。
- ・ 市役所16階の食堂ではヘルシーなメニューもあり、自分は積極的に利用するようにしているが、市の職員も積極的に使用したらどうか。

○ 事務局

- ・ 本市においても、成年男性の肥満が問題となっており、その解決のため、ヘルシーメニューの商品化やイベントでの試食などを行っており、その取組を広め、働き世代にも届くよう展開していく。

● 委 員

- ・ 小中学校で実施している「学習と生活についてのアンケート調査」において、行事食・郷土食を知っていると答える生徒は80%を超えているが、家庭で行事食・郷土食が話題になると答える家庭は45%程度であり、親世代の意識の改革が必要だと思う。
- ・ 学校では意識的に行事食・郷土食を提供しているが、家庭での機会が少ないせいか、残食率が高い。

● 委 員

- ・ 来庁された方が気軽に立ち寄れるよう、市役所内の食堂等において、ヘルシーメニューを取り入れてもらうよう検討したらどうか。

● 委 員

- ・ タニタ食堂を例にとれば、「しっかり食べて健康に」という考えは市民のニーズにも合っているので、市政に取り入れるような視点は必要ではないか。

○ 事務局

- ・ 繰返し、ヘルシーメニューを食べてもらえるような環境の整備が必要であると考えており、今年度開発した「餃子めし」などのヘルシーメニューを活用いただける企業や飲食店を増やす取組を検討していく。

● 委 員

- ・ 一般的には、栄養バランスのよいメニュー自体をわからない方が多いと思うので、市役所庁舎内の飲食店などに栄養バランスのよいメニューのモデルなどがあるといいのではないか。
- ・ また、「餃子めし」のレシピ中にある「包丁不要」といった表現は、料理をしない家庭を助長し兼ねないので、工夫をしてほしい。

● 委 員

- ・ （「資料」6ページ）「事業の対象の年代に合わせた周知方法」として、年齢層からみた周知のほか、職域層などのカテゴリ別の周知方法も行うべきである。

6 その他

- ・ いただいた意見を事務局にて整理し、今後の施策事業に反映する。
- ・ 平成25年度の会議では、中間評価に向けた意識調査の内容等を審議する。

7 閉 会